

小中学生「新潟市のまちづくりについて考えよう」

～次期総合計画素案を読んで「自分たちにできること」～

教育委員会 学校支援課

政策企画部 政策調整課

分野1 市民活躍

政策1 誰もが個性と能力を發揮できるまちづくりの推進

意見	学年
障害がある人や病気がある人でも、楽しく過ごせる学校にしたい。「障害がある」=「できない」ではないから、なんでもチャレンジしてもらおう。そうして、みんなが笑顔で過ごせる学校になったらいいなと思います。	小6
街の活性化に基づいて、地域の人と触れ合う場を用いたり、人との関わりを増やしたりしていく努力。	中3
地域の安心のため、地域の人とのつながりを深める。あいさつをするなど。	中3
子どもの権利	中1
人種差別や男女差別がなくなってほしい。	小6
虐待とかがなくなってほしい。	小6
差別がなくなってほしい。	小6
SDGs の概念を持って生活していくこと。新潟市の強みである農業についての関心、知識を高めていくこと。男女差別等を見逃さないことが自分にはできると思います。	小5
自分が気になった地域行事に積極的に参加する。	中1
・地域のイベントに積極的に参加し、地域の方々との交流を深める。 ・SDGs の目標にもあるジェンダー平等を実現させるために偏見や固定観念をもたないようにつくこと。	中1
地域のことは調べたり、考えたりするが、実際に行動に移すことなあまりないので、一度計画して実行してみたいと思う。	中3
色々なイベントに参加して、活力あふれるまちづくりに貢献することができそうです。	小5
地域で行われているボランティアや活動に積極的に取り組む。	中3
進んで地域の手伝いをする	中3
学校で過ごしていると、性別に関することをいろいろ言われたりすることがあって、自分たちの学年だけじゃなくて、全校もしくはいろいろな学校の人たちにいろいろな人が身の回りにもいるかもしれないということを知ってほしい。もし、周りにそういう人がいるならば、「差別などをしないで」ということを伝えたい。世界の環境は変えられなくても、身の回りの環境だけでも変えていきたい。	小6

分野2 文化・スポーツ

政策2 文化芸術の発展・継承による心豊かな暮らしの充実

意見	学年
地域のイベントなどに率先して取り組むことが重要だと思います。	中1
新潟の伝統や文化を新潟をあまり知らない人に発信すること。	中2
白根の大凧合戦を継承していきたい。	小6
コロナ対策をして笠木のお祭り	小5
私は、総合的な学習の時間で新潟市の祭りについて調べました。そこで、新型コロナウイルスの影響でたくさんの祭りが中止されたり、規模を縮小して行われたりしたということを知りました。新潟まつりなどの地域の祭りも伝統文化の一つだと思うので、その文化を絶やさないように、新潟市が補助金を出すだけでなく、私たちが祭りに積極的に参加し、私たちが課題や問題にしっかりと向き合って、問題解決に向かうことが重要だと思います。	中3

政策3 スポーツによる活力の創出

意見	学年
新潟市でもパラリンピックとオリンピックのようなそれぞれの個性を活かした大会をビックスワンなどで開催したらいいと思います。	小6
地域スポーツを楽しみ、応援する気運が高い都市なら、もう少しスポーツ実業団かスポーツ団体を作ってほしい。(ラグビー、サッカー、eスポーツ、バスケ、水泳、陸上・・・) スポーツの試合などをやってほしい(アルビレックスはもうあるけど・・・)例えばラグビー、水泳などの試合をたくさん立候補して実施してほしい。	小6
【出来ること】現状を私たちみんなで知るために、まずは周りの人に教えたりして広める。 SDGsに関心を持つ。身の回りの小さい事からでも役に立つと思ったら積極的に取り組む。 【意見】スポーツにもっと身近に関わることができる施設が小針地域にはあまりないので、もっと部活なども充実して行えるような環境が必要だと思う。	中2
チラシなどを学校や家に配って、少しでも体験に来てもらい、スポーツの楽しさを知ってもらえるようにいろいろな交流をしてほしい。	小6
冬のスポーツの試合を増やしてほしい。	小6
・地域のスポーツ大会＝学校のグラウンドなどでやる。子どもからお年寄りまで来ることができて、みんなが楽しめるようにする。 ・地域のウォーキング	小5
・スポーツに親しむ機会の確保として、スポーツの大会と学校行事が重なった場合・スポーツの大会を優先できるような条例を作ってほしい。 ・少年少女スポーツ大会のような大会をいっぱい作ってほしい。(野球の人口が増えてほしい。) ・スポーツによる活力の創出のために、鳥屋野球場のように綺麗で、西海岸球場みたいに安い球場をもっと作ってほしい。(小針球場のような球場が本当は一番良い・・・)	小6

分野3 子育て・教育

政策4 結婚・出産・子育ての希望がかない、子どもが笑顔で健やかに育つ社会の実現

意見	学年
市に対して、子育て・教育をするのに様々な費用がかかるので、少しでも支援してほしい。 女性は子育てという仕事があるから、女性は仕事をしなくてもいい代わりに男性の給料を上げる。そのことは、それを支える新しい時代を支える優れた人材輩出力があるからできる。(子どもがいる場合のみ)	小6
少しでも教育が受けられていない子がいるから、教育を受けられていない子を支援することが大事なのではないか。なるべく早く、子どもたちを救うことは素晴らしいです。	小6
いじめをなくすように努力する。 少子化問題についてのいろいろ考えて案を出す。	小6
・働き方改革や助成金などで子育てのしやすい環境を手配できるようにする。 ・高校卒業後の進路を考えやすい環境を作る。	中3
私たち中学生にも、他の人の育児と仕事との両立を助けることができる。例えば、お母さんが仕事に行っているときのお世話など、些細なことでもできるので、そのお母さんだけが頑張るのではなく、みんなで助け合っていけば、少しは育児との両立ができる気がする。 これは自分たちではできないけれど、赤ちゃんが保育園、幼稚園で熱を出したらすぐにお母さんに来てもらうのではなく、その保育園と連携している病院を造って、「熱を出しました。でも心配ないですよ。」という連絡だけして、あとは病院で治療してもらえば、お母さんも仕事が頑張れると思う。	中3

政策5 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくりの推進

意見	学年
学校を楽しいと思ってもらうために、全校への楽しみとして、演劇などをみんなでやって楽しいと思ってもらえる学校づくりがしたいです。毎週水曜日に、楽しいことを考えてもらう人を、最初の1週間目は、6年生と1年生などでペアを組んで、平等にしたらいいと思います。そうしたら考えることもみんなに楽しんでもらえるし、毎週じゃなくても2週間に一度でもいいけれど、楽しみをとにかく作ったら、学校の休みが減るのではないかと私は思いました。	小5
学校の授業(何かの講演会、体験会など)でいろんなことを学ぶ。	中1
政策5の施策1として、学力・体力に自信をもつ子どもを育む学校教育の推進として、コロナ禍ではあるけれど自然やアグリパークの施設など、もっと校外学習を企画してほしい。 また、総合の授業などでは、おそらくいろいろな学校でフードロスや海洋ゴミをテーマにしていると思うので、いろいろな人の価値観を学ぶために、他の学校との交流をしたい。	小6

分野4 健康・福祉

政策7 自分らしくいきいきと安心して暮らせる地域共生社会の実現

意見	学年
新潟市でスポーツができない人や障害がある人のために、無理に体を動かさなくてもできる新潟市ならではのスポーツを発明する。 (例:150cm 走…ルール 150cm をどれだけ遅く走れるか(止まると失格))	小6
子どもでもできる脳性麻痺者向けのスポーツ大会を開催してください。	小6
少子高齢化が進んで高齢者が多いので、みんなで協力して高齢者をサポートしていくこと。	中1
お年寄りのために色々な道具を作って安心してほしい。	小5
ここは、老人ホームがあまりないから多くしてほしい。	小5
エアコンを貸し出しする(理由・電気代が高いから市役所が払う。)	中1
地域の人と積極的に関わる。	中3
障害のある子やなかなかみんなの輪に入れない子などを、私たちがサポートしてあげたり、自分でしたいことをやらせてあげたり、無理のない範囲でサポートをしてあげる。 障害があるからといって、いじめや差別になってはいけません。実際それで自殺してしまった人がたくさんいるから、みんなの命、そして心を大事にしたらいいと思う。 いじめや差別をしないこと、みんなでサポートし合うことができると思います。	小5

分野5 産業・交流

政策8 地域経済に活力を生み出す産業の振興と雇用の創出

意見	学年
いろいろな人が新潟市に来たいと思ってもらうように、特産品を作ったら良いと思います。	小6
一つ一つの家庭に普段あまり食べられないけれど、実は栄養がたくさんあるとかのチラシを配る。	小6
あまり知られていないけれど、「実のここが食べられる」みたいなもののチラシを作って配付する。	小6
中小企業などの情報発信をもっとできるようにする。	中3
豊かな経済を回し、豊かな社会、環境をつくるために、新潟市の産業に関心を持ち、産業に関わるイベントに行ってみたり、新潟市の環境のためにも自分の一つ一つの行動を見直したりすることができるのではないかと考えました。また、選挙などの政治に関わることについても、18歳から積極的に取り組めるのではないかと考えました。	中2

分野5 産業・交流

政策9 都市と田園の調和を活かした持続可能な農林水産業の実現

意見	学年
SDGs の概念を持って生活していくこと。新潟市の強みである農業についての関心、知識を高めていくこと。男女差別等を見逃さないことが自分にはできると思います。	小5
・自分の地域の特産品を食べる。	中1
・米作り=インターネットなどで色々な人に広める。米作りのホームページを作る。 ・地域のお花植え(植物)。	小5
新潟の美味しい食べ物を食べる。地産地消で地域を活性化する。	中1
隅々までは理解できなかったけれど、自分にできることは「住みやすい街をつくる」というのが一番で、「新潟の発展」に少しでも協力できたら良いなと思った。また新潟の強みをもっと活用しないといけないと思った。なので、重点戦略の「儲かる農業」が一番現実的だと思う。脱炭素をするためには様々なことを妥協しなければいけないのでは？と思った。しかし温暖化対策も必要なので、そこが大きな課題点だとも思う。	中3
自分たちができると思ったことは、新潟の美味しいお米や食べ物などを自分たち(学校など)で作って、その作ったものを近くのスーパーや直売所などに持って行って、作ったもののいいところやどんなものなのかをPRして、ついでに作ったものじゃない新潟の名物も紹介する。そして、どんどんそれが伝わって、全国そして世界に伝わっていくと思う。また、自分たちが作った新潟の名物を使ったイベントを新潟県内だけでなく、県外、そして世界で行うことで日本人だけでなく、世界各国の人に知ってもらえていいと思う。だから、新潟の名物を作ることが自分たちにできることだと思う。	小6

分野5 産業・交流

政策10 魅力と拠点性を活かした交流の促進

意見	学年
・自分の地域の特産品を食べる。 ・新潟市のインターネットや新潟市に関するものを積極的に見る。	中1
・地域などでお祭りをして、人と人との絆を深める。お祭りはお正月や夏休みの時期などお休みの時機にやればお客さんが増えると思う。場所は学校のグラウンドなどでやれば広いからお客さんがたくさん集まってくれると思う。 ・地域の読み聞かせ。 ・地域のPR 動画を作る。 ・新潟の魅力を伝えるためのイベント。	小5
・駅などの人が多く集まる場所への呼びかけ。 ・分かりやすいポスターの製作。 ・SNS を通して意見を伝える。	中3
新潟市の良いところを YouTube で届ける(どんなところか市民の様子や店など)	中1
新潟県のいいところを、インターネットで発信する。	中1
新潟市の状況を知ること	中1
呼びかけなど	中3

分野6 安心・安全

政策12 市民生活の安心・安全の確保

意見	学年
学校の先生が柔道または空手を習って見回りをする。	小6
市民生活の安心・安全の確保として、緊急時にすぐに守ってもらうために、自分たちの地域の警察との交流も深めていきたい。	小6

政策13 災害に強い地域づくりと消防・救急体制の充実

意見	学年
地震があったときのことも考えて防災について考える。	中1

分野7 まちづくり・インフラ

政策14 誰もが暮らしやすく、持続的に発展するまちづくりの推進

意見	学年
人と人との関わりを多くするというのに関しては、茶の間などを開くのはいいと思いました。でも、茶の間だけでは、高齢者など一つのグループに偏ってしまうから、みんなが楽しめそうなもの、例えば、お祭り、イベントなどを開催する。祭りとかは子どもが開催する。ゲートボールや子ども向けの昔の遊びは高齢者などの人が開催すればいいと思います。難しい人はしなくてもいいです。	小6
高機能オフィスを作ると書いていましたが、今のままでは財政が追いついて行かないと思うので、何かしないといつまで経っても作れないと思います。 例えば新潟市はPR 下手と言われているので、もっと「新潟のものは美味しいよ」などとPRをして、新潟に来てもらって財政を追いつかせる。 このような策を考えないと、いつまで経っても財政が追いつかず高機能オフィスは作れないと思います。	小6
新潟市を東京のような常に発展し続けて、日本を代表するような都市にしてほしい。 ・老人が便利に楽しく過ごせるように音声で動かせる車椅子など、楽になるものを作ってほしい ・もっと若い世代がやりたがるような仕事を作ってほしい。(動物園の仕事など) ・新しく観光客が喜ぶような施設、ホテルなどを作ってほしい。(キャンプ施設など)	小6
新潟市の高層ビルを作ることについて… 今のままでは多分お金が足りなくていつまで経っても作れないと思うので、少しずつ大きくしていくか、何かしないと作れないと思います。	小6
・動物園を作ってほしい。 ・もっと公園を作ってほしい。 ・みんなが公平に遊べる場所がもっとほしい。	小6
近くにバスが通って、県外の人や外国人も受け入れて、新潟の良い所をもっと知ってほしい。	小5
今の新潟市を未来の新潟市に変える。	小6
虫などに慣れ、地方に移住しやすくするなどしたほうがいいと思いました。	中1

意見	学年
重点5の「新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住・定住の促進」は、中央区中心の計画だから、そもそも僕が住んでいる西区などの地方部分も攻めることが新潟をより良くできると思いました。だから、第二の都市を上越の方に置いたり、必然的に新潟市に人が来るのは何か違うと思いました。	小6
都心のまちづくり「にいがた2km」は、中央区を中心とした計画だから、もっと地方部分への計画を立てるといいと思いました。例えば、上越の方に第二の新潟市(活発的な町)を作るといいと思いました。あと、新潟の人はアピール下手と言われているから、アピールのために都内の人などのアピール上手な人を課に入れるといいと思いました。	小6

政策15 安心・安全で持続可能なインフラの整備

意見	学年
私は、分野7「まちづくり・インフラ」に興味をもちました。 交通インフラを活用し、バスなどを利用することで、人口が増加したときに渋滞を防いだり、エコな街を目指せると思っています。その場合は、バスの運転手を増やすことも重要になってくると思いました。 新潟市全体の地価が停滞している課題については、自分たちが地域の施設を利用したり、買い物をしたりすることで、少しでも上げられるのではないかと思います。また、より魅力的な今までにない施設を作ることによって地価を上げられるとも思いました。	中1

分野8 環境

政策16 将来に向けた豊かな自然と生活環境の保全

意見	学年
私たちのクラスで今、総合の時間で「海ごみ」か「食品ロス」かで「海ごみ」の問題に取り組むことになりました。だけどやっぱり「食品ロス」もすごく大切なので「食品ロス」に関係がある取組をやってほしいです。	小6
最近学校で海のゴミのことを取りあつかっています。 それで小針浜には、かなりのゴミの量があったので、もう少し呼びかけをしてほしいです。	小6
私のクラスは、「海ごみ」をやることになって「海ごみ」のゴミを少しでも減らせるようにゴミ拾いやポスターなどで呼びかけなどをしようと思っているけれど、食品ロスも問題になっているので減らせるように呼びかけてほしいです。	小6
SDGs7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」より、私たちには新潟のために出来ることの第一歩としてゴミの分別、そして清掃を含むゴミ拾いなどを行っていきたいと思います。	中2
環境問題である海や公園などにゴミがたくさんあるのでゴミ拾いをしたり、あまりゴミを出さないなどの工夫をすること	中3
私は、新潟をいい国にするために環境に気をつけて、ポイ捨てとかをしないようにしたいです。	小6
新潟市を東京みたいに都会にするためにゴミ拾いをして、だんだんきれいにしていくこと!!	小6
来てくれた人の印象に残るような街にするために、日頃からゴミ拾いをして街をきれいにするなどの活動をする。	中2
街をきれいにする(ポイ捨てしない。月に一回ゴミ拾いを地域でやる。など)	中2

意見	学年
ゴミ拾い、田んぼアート、花を植える。	小6
ゴミ拾い(イベント型)とゴミ捨て注意喚起	小6
ゴミが最近増えているから、ゴミを無くすように3R。	小6
海や森林にゴミを投げないで町がきれいになってほしい。	小5
海ごみのゴミ拾い	小6
新潟を綺麗に保つためのゴミ拾いやゴミの区別	中1
・ゴミ拾い(イベント形式) ・花を植える。(緑を増やすため)	小6
海岸清掃や公共施設の花壇の手入れなど、ボランティア活動に参加し、新潟市を住みやすい町にする。	小6
統計を見て、平均気温が上がっていることがしっかりと見えて地球温暖化が深刻なことが分かりました。だから、SDGs の環境に関することに力を入れたり、カーボンニュートラルは電気の無駄遣いをしないことや大人になって車を持ったら電気自動車など、環境にやさしい車にしたいです。	小6
・みんなで SDGs について学ぶ。 ・3R を進んで行う。 ・そこにいなかったもの(外来種など)を放たず最後まで見る。	小6
SDGs に貢献できるようにエコバッグを持っていくことや余計な物は買わないことなど、身近なことなら出来ると姉弟とも相談して考えました。	中1
節電、節水などの自分で簡単に意識できることや、スーパーなどに置いてある募金箱に募金して街をより良く綺麗にしたい。	中1
水などを無駄使いしない。	小6
なるべく歩いて、環境に負荷をかけないようにする。	中2
楽しく資源を活用する	中2
環境整備	中2
フードロス	小6
電気をこまめに消す。水を出しっ放しにしない。それを身近な人に伝える。	中1
川、道のゴミを減らす(地域の人に呼び掛ける)。	小5
ゴミを見つけたら捨てるポスターを作る。	小5
<p>学生の自然環境保全活動への積極的な参加が大切だと思います。海岸清掃などの活動です。一人では行動に移しづらいので、学校や地域単位で活動を行なった方がいいと思います。新潟市には美しい日本海や広大な田園、ラムサール条約湿地の佐潟などがあります。そのような新潟の自然はこれからも絶対に守っていくべきです。ずっと新潟が白鳥などの渡鳥がやってくる街であってほしいです。</p> <p>また、新潟市はちゃんと新幹線・在来線・バスなどがあり、本数が少ないわけでもありませんが顕著な車社会です。『もっと公共交通機関を活用したほうがいいのでは?』と思います。</p>	中1

意見	学年
<p>新潟市のまちづくりには、今世界的に注目されている「SDGs」がカギになるのかなと思ったので、SDGs の正しい知識を身につけ、それについて自分は何ができるか考えて行動に移せばいいと思いました。自分は 3R を徹底して行ったり、授業で学習したことを生活の中に生かしたり、もし気づいたことがあった場合には、大人に言えるような周りの環境が作られればいいと強く思います。</p>	小6
<p>環境のP194の文章を読み、環境保全の活動を行なっている人は減少していたり、高齢者がほとんどだったりということを知って、私は、この今の地球の実態を私たちのような若い人たちに広めて、そういう人たちが興味をもつことで環境保全活動がより進んでいくと思います。新潟市に環境の実態を広めるには、ポスターや地域活動、TV などの SNS を通して伝えていくことが新潟市の皆さんに知ってもらえる良い方法かなと思います。</p> <p>①ポスター：適材適所にポスターを貼る。(トイレや水飲み場での節水・お店での冷気を逃さないために入るドアは閉める節電など)</p> <p>❶どんなポスターを貼るのか？</p> <p>水を大量に使用することで浄水場や下水処理場など様々なところに「水を送るポンプを動かすためにはエネルギーが使われ CO2 が発生します」「地球温暖化防止に貢献してください」などの内容、「節電はエネルギーが使われ CO2 が発生する」などの内容、「ビニール袋を作るためには主に石炭が必要なので、有限である石炭の使用を減らすためにご協力下さい」などの内容</p> <p>②地域活動：海岸や河川・まちのゴミ拾い活動</p> <p>③TV：新潟市の会社がしている環境保全事業などの取材を地域放送で流し新潟市の皆さんに伝える</p> <p>私たちの身の回りから伝えていくことが何より大事だと思います！</p>	中3

多様な主体との連携・協働による新しい価値の創造

意見	学年
<p>私たちは、SDGs を意識して生活する。</p>	中3
<p>SDGs についての記載が多かったと感じました。付属資料を見たところ、日本であまり達成されていない 17 番が、全ての案に当てはまっており、良いと思います。ただ、ジェンダーの 5 番、環境の 12～15 番に当てはまるものが少なかったため、増やしてほしいです。</p> <p>私ができることは、SDGs の達成に向け、行動(①自分個人が心掛ける ②周りの人に発信する)を起こすことです。</p> <p>①食べ残しをせず、節電を心がけます。ジェンダーに関する不適切な発言をしません。</p> <p>②私はガールスカウトに所属しています。先日参加したガールスカウト全国キャンプで、SDGs(主に目標5)について学びました。そこで学んだことを友だちに伝えたいです。</p>	中1